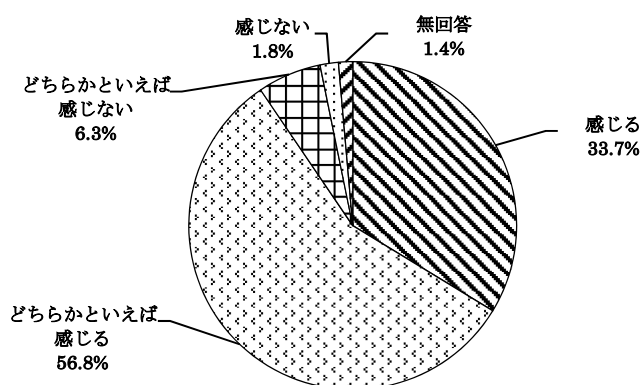


問6 あなたは、鶴見区は安全で住みやすいまちと感じますか。(1つ選んでください)

	n数	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	無回答
回答者計(名)	493	166	280	31	9	7
回答者計(%)	100.0	33.7	56.8	6.3	1.8	1.4



【全体的傾向】 「感じる」(33.7%)、「どちらかといえば感じる」(56.8%)と90.5%の方が鶴見区は住みやすいまちと感じている。

【年齢別傾向】 全ての年代で「どちらかといえば感じる」が最も多く、最多は40代(66.0%)。次いで「感じる」が多く、最多は80歳以上(43.5%)で、その他の項目は年代で大きな違いは見られない。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「どちらかといえば感じる」が多く、最多は1年未満(73.7%)。次いで「感じる」が多く、最多は10年以上(35.6%)。その他の項目は居住年数で大きな違いは見られない。

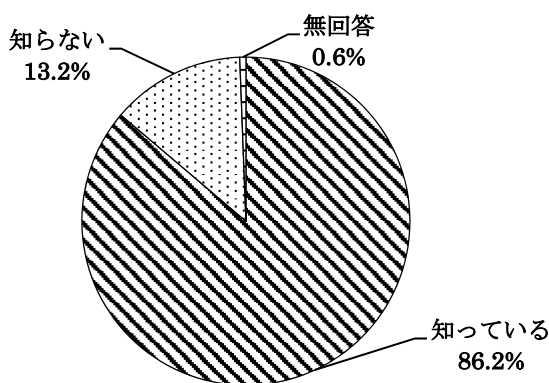
【小学校区別傾向】 鶴見南小学校は「感じる」(54.8%)が多く、みどり小学校は「感じる」「どちらかといえば感じる」が同数(41.7%)である。その他の小学校区は「どちらかといえば感じる」が多く、最多は茨田小学校(73.9%)。その他の項目は小学校区で大きな違いは見られない。

### 3. 地震・風水害等の災害について

問7 あなたは、浸水や倒壊により自宅で生活できなくなった時に避難する自分（家族）の災害時避難所（※）がどこにあるか知っていますか。（1つ選んでください）

	n数	知っている	知らない	無回答
回答者計（名）	493	425	65	3
回答者計（%）	100.0	86.2	13.2	0.6

※災害時避難所とは  
 浸水や倒壊により自宅で生活ができなくなった方々が一定期間滞在し、生活環境を確保するための施設です。お近くの小学校、中学校の体育館などが災害時避難所に指定されています。



【全体的傾向】 86.2%の方が、災害時避難場所がどこにあるか知っている。

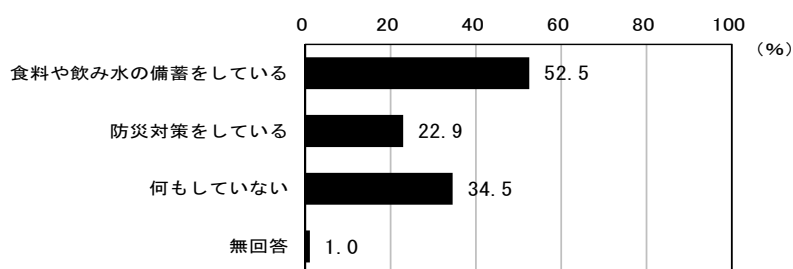
【年齢別傾向】 全ての年代で「知っている」が多く、最多は60代（95.4%）。20代から40代は「知らない」が比較的多い（それぞれ 17.5%、16.7%、16.0%）。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「知っている」が多く、最多は10年以上（88.4%）。1年未満は「知らない」も比較的多い（36.8%）。

【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「知っている」が多く、最多は茨田北小学校、鶴見南小学校（それぞれ 92.9%）。

問8 あなたは、いざという時に備えて、食料や飲み水の備蓄や家具の転倒防止等の防災対策をしていますか。(いくつでも選んでください)

	n数	食料や飲み水の備蓄をしている	防災対策をしている	何もしていない	無回答
回答者計(名)	493	259	113	170	5
回答者計(%)	100.0	52.5	22.9	34.5	1.0



【全体的傾向】 52.5%の方が「食料や飲み水の備蓄をしている」が、34.5%の方は「何もしていない」と回答している。

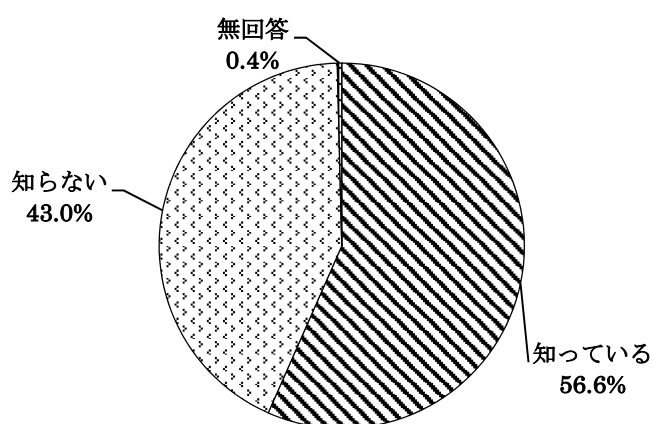
【年齢別傾向】 20代は「何もしていない」(47.4%)が多い。その他の年代では「食料や飲み水の備蓄をしている」が多く、最多は50代(58.4%)。80歳以上は「防災対策をしている」(39.1%)も比較的多い。

【居住年数別傾向】 1年未満の方は「何もしていない」(63.2%)が多い。その他の居住年数では「食料や飲み水の備蓄をしている」が多く、最多は1年以上5年未満(54.7%)。

【小学校区別傾向】 焼野小学校は「防災対策をしている」が多い(55.6%)。その他の小学校区では「食料や飲み水の備蓄をしている」が多く、最多は茨田北小学校(69.0%)。鶴見小学校は「食料や飲み水の備蓄をしている」「何もしていない」が同数(43.3%)である。

問9 鶴見区では、各地域で防災訓練が実施されています。あなたは、各地域で実施されている防災訓練を知っていますか。(1つ選んでください)

	n数	知っている	知らない	無回答
回答者計(名)	493	279	212	2
回答者計(%)	100.0	56.6	43.0	0.4



【全体的傾向】 56.6%の方が各地域で実施されている防災訓練を「知っている」が、43.0%の方は「知らない」と回答している。

【年齢別傾向】 20代、30代は「知らない」(それぞれ64.9%、65.3%)が多いが、40代から80歳以上は「知っている」が多く、最多は70代(78.3%)。

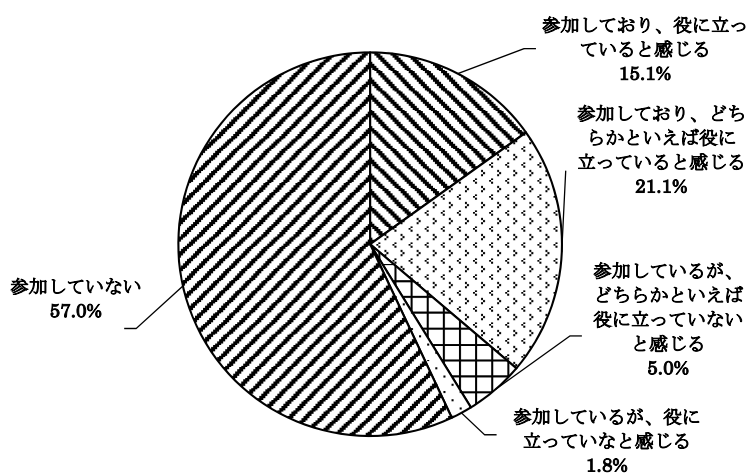
【居住年数別傾向】 1年未満、1年以上5年未満は「知らない」(それぞれ94.7%、79.2%)が多いが、5年以上10年未満、10年以上は「知っている」(それぞれ52.8%、65.0%)が多い。

【小学校区別傾向】 茨田北小学校、茨田西小学校、茨田小学校は「知らない」が多く、最多は茨田北小学校(66.7%)。その他の小学校区は「知っている」が多く、最多は鶴見南小学校(73.8%)。みどり小学校は「知っている」「知らない」が同数(50.0%)である。

(問9で「1 知っている」と回答された方へ)

問 10 地域で実施されている防災訓練に参加していますか。また、訓練は、ご自身の防災に役立っていると感じますか。(1つ選んでください)

	n 数	参加しており、役に立っていると感じる	参加しており、どちらかといえば役に立っていると感じる	参加しているが、どちらかといえば役に立っていないと感じる	参加していないが、役に立っていないと感じる	参加していない	無回答
回答者計 (名)	279	42	59	14	5	159	0
回答者計 (%)	100.0	15.1	21.1	5.0	1.8	57.0	0.0



【全体的傾向】 57.0%の方が防災訓練に「参加していない」が、21.1%の方は「参加しており、どちらかといえば役に立っていると感じる」と回答している。

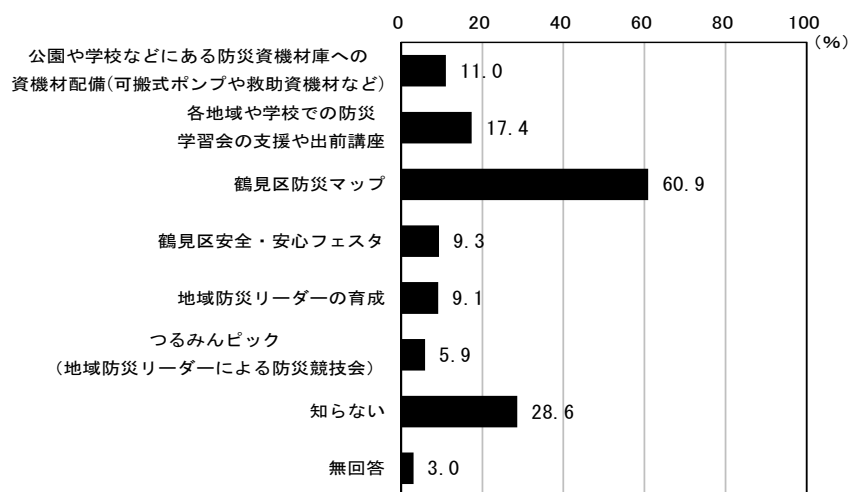
【年齢別傾向】 全ての年代で「参加していない」が最も多く、最多は20代(90.0%)。次いで40代は「参加しており、役に立っていると感じる」(22.9%)が多く、50代から80歳以上は「参加しており、どちらかといえば役に立っていると感じる」が多く、最多は60代(31.3%)。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「参加していない」が多く、1年未満(100.0%)、1年以上5年未満(63.6%)、5年以上10年未満(73.7%)、10年以上(55.2%)。

【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「参加していない」が最も多く、最多は茨田小学校(80.0%)。次いで茨田東小学校、焼野小学校は「参加しており、役に立っていると感じる」(それぞれ26.7%、36.4%)が多く、その他の小学校区は「参加しており、どちらかといえば役に立っていると感じる」が多く、最多はみどり小学校(33.3%)。

問 11 鶴見区では、地域で実施されている防災訓練のほか、さまざまな防災事業を行っています。あなたは、次に記載した防災事業を知っていますか。知っている防災事業を選んでください。(いくつでも選んでください)

	n 数	公園や学校などにある防災資機材庫への資機材配備(可搬式ポンプや救助資機材など)	各地域や学校での防災学習会の支援や出前講座	鶴見区防災マップ	鶴見区安全・安心フェスタ	地域防災リーダー(※)の育成	つるみんピック(地域防災リーダーによる防災競技会)	知らない	無回答
回答者計(名)	493	54	86	300	46	45	29	141	15
回答者計(%)	100.0	11.0	17.4	60.9	9.3	9.1	5.9	28.6	3.0



※地域防災リーダーとは  
災害時の初期初動において、消火・救出救護活動を行う地域のリーダーとして、平時より訓練や啓発活動に取り組む方々です。

【全体的傾向】 「鶴見区防災マップ」(60.9%)が最も多く、次いで「知らない」(28.6%)が多い。

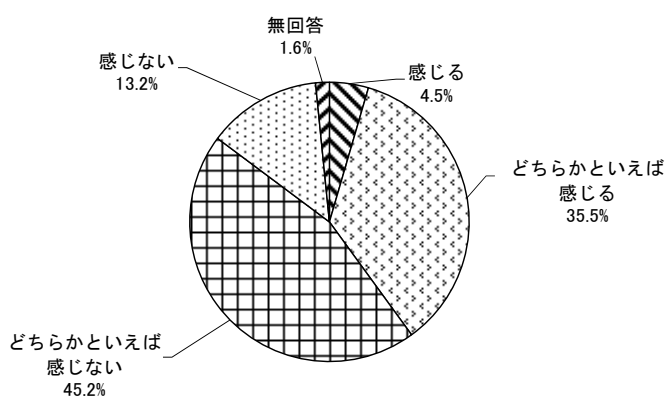
【年齢別傾向】 全ての年代で「鶴見区防災マップ」が最も多く、最多は50代(73.0%)。次いで60代は「各地域や学校での防災学習会の支援や出前講座」(23.1%)が多く、その他の年代は「知らない」が多く、最多は80歳以上(39.1%)。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「鶴見区防災マップ」が多く、最多は5年以上10年未満(72.2%)。次いで5年以上10年未満は「各地域や学校での防災学習会の支援や出前講座」(22.2%)が多く、その他の居住年数は「知らない」多く、最多は1年未満(36.8%)。

【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「鶴見区防災マップ」が最も多く、最多は鶴見小学校(70.0%)。次いでほぼ全ての小学校区で「知らない」が多い。

問 12 あなたは、地震・風水害などの災害に対する、鶴見区全体の危機管理の取り組みが進んでいると感じますか。(1つ選んでください)

	n 数	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	無回答
回答者計 (名)	493	22	175	223	65	8
回答者計 (%)	100.0	4.5	35.5	45.2	13.2	1.6



【全体的傾向】 「どちらかといえば感じない」(45.2%)が最も多く、次いで「どちらかといえば感じる」(35.5%)が多い。

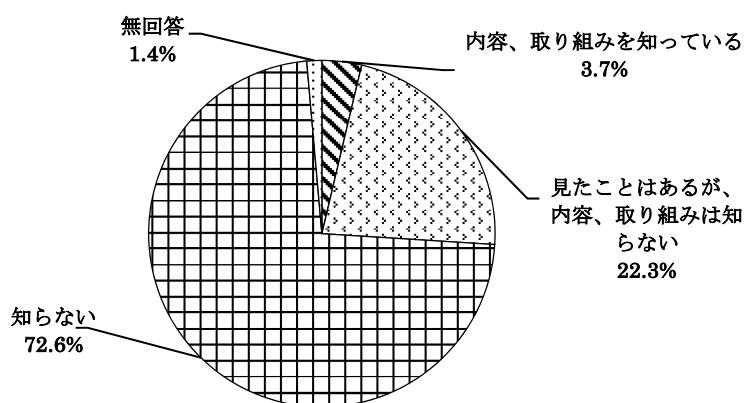
【年齢別傾向】 70代は「どちらかといえば感じる」(39.1%)が最も多く、次いで「どちらかといえば感じない」(33.7%)が多い。その他の年代は「どちらかといえば感じない」が最も多く、最多は50代(53.9%)、次いで「どちらかといえば感じる」が多く、最多は30代(36.1%)。

【居住年数別傾向】 1年未満は「どちらかといえば感じる」(52.6%)が多い。1年以上5年未満は「どちらかといえば感じる」「どちらかといえば感じない」が同数(39.6%)である。5年以上10年未満、10年以上は「どちらかといえば感じない」(それぞれ50.0%、46.9%)が多い。

【小学校区別傾向】 鶴見小学校、焼野小学校は「どちらかといえば感じる」(それぞれ46.7%、44.4%)が多く、茨田北小学校は「どちらかといえば感じる」「どちらかといえば感じない」が同数(38.1%)である。その他の小学校区は「どちらかといえば感じない」が多く、最多は茨田小学校(60.9%)。

問 13 鶴見区では、災害など危機事象ごとの計画をまとめた「鶴見区地域防災計画」（鶴見区ホームページに掲載）を作成しています。あなたは、「鶴見区地域防災計画」やその取り組みを知っていますか。（1つ選んでください）

	n 数	内容、取り組みを知っている	見たことはあるが、内容、取り組みは知らない	知らない	無回答
回答者計（名）	493	18	110	358	7
回答者計（％）	100.0	3.7	22.3	72.6	1.4



【全体的傾向】 72.6%の方が「鶴見区地域防災計画」やその取り組みを知らない。

【年齢別傾向】 全ての年代で「知らない」が多く、最多は20代（82.5%）。60代、70代は「見たことはあるが、内容、取り組みは知らない」（それぞれ29.2%、28.3%）が比較的多い。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「知らない」が最も多く、最多は1年未満（78.9%）。次いで「見たことはあるが、内容、取り組みは知らない」が多く、最多は5年以上10年未満（25.0%）。

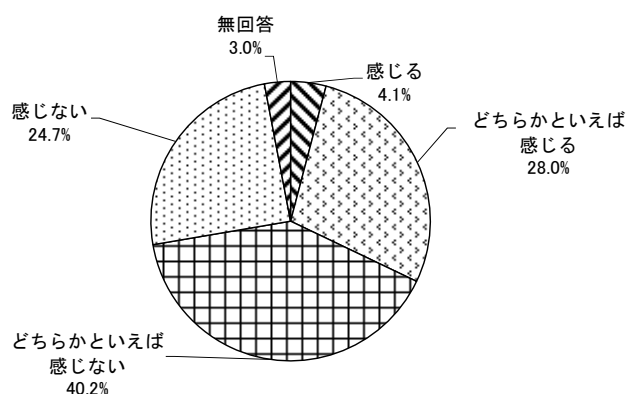
【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「知らない」が最も多く、最多は茨田北小学校（85.7%）。次いで「見たことはあるが、内容、取り組みは知らない」が多く、最多は茨田東小学校（30.8%）。



## 4. まなびを通じたつながりづくりについて

問 14 鶴見区では、「人権啓発推進セミナー」「ヒューマンシアター」「校下別人権学習会」「連続講座」「街頭啓発」などの人権教育・啓発の取り組みを行っています。  
あなたは人権尊重のまちづくりが進んでいると感じますか。  
(1つ選んでください)

	n 数	感じる	どちらかといえば 感じる	どちらかといえば 感じない	感じない	無 回 答
回答者計 (名)	493	20	138	198	122	15
回答者計 (%)	100.0	4.1	28.0	40.2	24.7	3.0



【全体的傾向】 「どちらかといえば感じない」(40.2%)、「感じない」(24.7%)と64.9%の方が人権尊重のまちづくりが進んでいると感じていない。

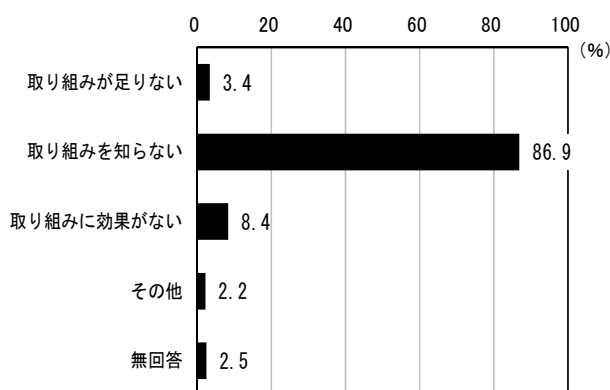
【年齢別傾向】 30代は「どちらかといえば感じる」(34.7%)が多く、80歳以上は「どちらかといえば感じる」「感じない」が同数(30.4%)である。その他の年代は「どちらかといえば感じない」が多く、最多は40代(48.9%)。

【居住年数別傾向】 1年未満は「どちらかといえば感じる」(47.4%)が多く、1年以上5年未満は「感じない」(34.0%)が多い。5年以上10年未満、10年以上は「どちらかといえば感じない」(それぞれ38.9%、42.9%)が多い。

【小学校区別傾向】 鶴見小学校、焼野小学校は「どちらかといえば感じる」(それぞれ36.7%、33.3%)が多く、茨田北小学校は「感じない」(38.1%)が多い。その他の小学校区は「どちらかといえば感じない」が多く、最多は鶴見南小学校(50.0%)。

問 15 人権尊重のまちづくりが進んでいると感じない理由は何ですか。  
(いくつでも選んでください)

	n 数	取 り 組 み が 足 り な い	取 り 組 み を 知 ら な い	取 り 組 み に 効 果 が な い	そ の 他	無 回 答
回答者計 (名)	320	11	278	27	7	8
回答者計 (%)	100.0	3.4	86.9	8.4	2.2	2.5



【全体的傾向】 「取組みを知らない」(86.9%)が多い。

【年齢別傾向】 全ての年代で「取組みを知らない」が多く、最多は40代(87.9%)。その他の項目は年代で大きな違いは見られない。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「取組みを知らない」が多く、最多は1年未満(90.0%)。その他の項目は居住年数で大きな違いは見られない。

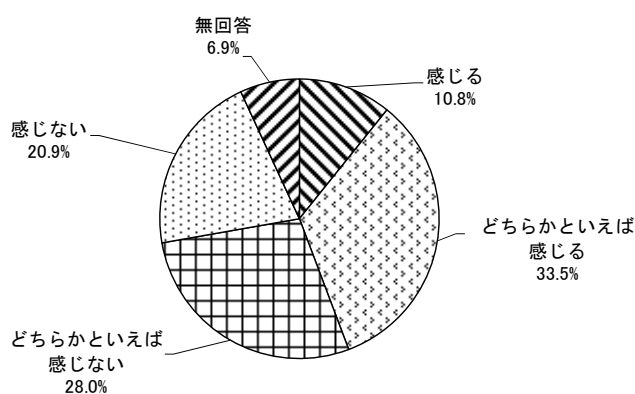
【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「取組みを知らない」が多く、最多は茨田南小学校(96.0%)。焼野小学校は「取組みが足りない」(33.3%)も比較的多い。その他の項目は小学校区で大きな違いは見られない。

【「その他」と回答された方のご意見(抜粋)】

- ・取り組んでいる自体知らない
- ・役立っていないから
- ・もっと取り組みをしている事を分かってもらう必要がある

問 16 鶴見区では、「生涯学習ルーム」「生涯学習ルームフェスティバル」「生涯学習セミナー」「おもてなし茶会」「生涯学習一日体験学び舎つるみ」「家庭教育支援講座」などの生涯学習の取り組みを行っています。あなたはまなびを通して人との関わりやつながりを感じますか。（1つ選んでください）

	n 数	感じる	どちらかといえば感じる	どちらかといえば感じない	感じない	無回答
回答者計（名）	493	53	165	138	103	34
回答者計（％）	100.0	10.8	33.5	28.0	20.9	6.9



【全体的傾向】 「どちらかといえば感じる」（33.5％）が多いが、「どちらかといえば感じない」（28.0％）、「感じない」（20.9％）と48.9％の方が感じないと回答している。

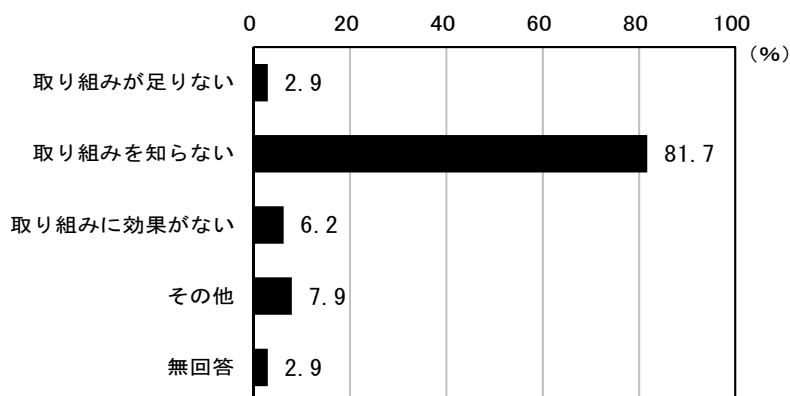
【年齢別傾向】 20代、80歳以上は「どちらかといえば感じない」（それぞれ35.1％、34.8％）が多く、その他の年代は「どちらかといえば感じる」が多く、最多は50代（39.3％）。

【居住年数別傾向】 1年以上5年未満は「感じない」（37.7％）が多く、その他の居住年数は「どちらかといえば感じる」が多く、最多は1年未満（47.4％）。

【小学校区別傾向】 茨田北小学校、みどり小学校、茨田小学校は「どちらかといえば感じない」が多く、最多はみどり小学校（45.8％）。その他の小学校区は「どちらかといえば感じる」が多く、最多は鶴見南小学校（42.9％）。

(問16で「3 どちらかといえば感じない」「4 感じない」と回答された方へ)  
 問 17 まなびを通して人との関わりやつながりを感じない理由は何ですか。  
 (いくつでも選んでください)

	n 数	取り組みが足りない	取り組みを知らない	取り組みに効果がない	その他	無回答
回答者計 (名)	241	7	197	15	19	7
回答者計 (%)	100.0	2.9	81.7	6.2	7.9	2.9



【全体的傾向】 「取り組みを知らない」(81.7%)が多い。

【年齢別傾向】 全ての年代で「取り組みを知らない」が多く、最多は30代(94.3%)。その他の項目は年代で大きな違いは見られない。

【居住年数別傾向】 全ての居住年数で「取り組みを知らない」が多く、最多は1年以上5年未満(96.6%)。その他の項目は居住年数で大きな違いは見られない。

【小学校区別傾向】 全ての小学校区で「取り組みを知らない」が多く、最多は焼野小学校(100.0%)。その他の項目は小学校区で大きな違いは見られない。

【「その他」と回答された方のご意見(抜粋)】

- その場限りや継続的なつながりに発展しにくい。
- 生涯学習の取り組みをどこで参加しているのかわからない。
- 取り組みにあまり関心がない。
- 仕事をしているので行けない。